

整形外科に通院中/通院していた患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

脊椎靭帯骨化症の術前の重症度の評価として体性感覚誘発電位 (Somatosensory evoked potentials: SEP)の有用性についての研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田弘俊

[研究責任者名・所属] 北海道大学大学院医学研究院整形外科学教室 准教授 高畑雅彦

[研究の目的]

胸椎後縦靭帯骨化症 (OPLL)における脊髄の予備能を測る指標としてSEP:体性感覚誘発電位の有用性を検討すること。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2013年1月1日～2024年3月31日までの期間に北海道大学病院で胸椎OPLLに対して手術し、術前に施行されたSEPデータが保存されている方。

利用するカルテ情報

カルテ情報:診断名、年齢、性別、身体所見、身長、体重、既往症、併存症、手術歴、検査結果(血液検査、CT画像検査、MRI画像検査)など

*過去の情報から、術前SEPの波形と麻痺の程度を算出し、CT画像での脊椎靭帯の骨化の程度とMRI画像での脊髄圧迫の程度との関連を解析します。

[研究実施期間] 実施許可日～2024年08月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 7 丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 高畑 雅彦

電話 011-706-5934 FAX 011-706-6054